

はつとこどもえん えんだより 2024ねん

8期：2月26日～3月31日



5歳児（ライオンとトラ）

社会福祉法人 種の会
幼保連携型認定こども園 はつとこども園
〒657-0855
神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14
TEL：078-805-3810
FAX：078-805-3820
携帯：080-3033-1952
Mail：hat@tanenokai.jp URL：<http://www.tanenokai.ed.jp/>
種の会 法人本部Mail：tanenokai@jupiter.ocn.ne.jp



★2024年度の職員体制は、3月初旬にお知らせさせていただきます。

★3月4日（月）より、新しい学年への移行が始まります。
にじ組・そら組はグループを変更し、なぎさ組も、移行日より新しい幼児グループで活動します。詳しくは、チャイルドケアウェブでお知らせします。

★3月2日（土）は保護者懇談会です。
詳細はチャイルドケアウェブでお知らせします。

★3月16日（土）は卒園式です。
今年も職員全員でかもめ組の子ども達を送りだしたいと思いますので、この日は出来るだけ家庭保育のご協力をお願いいたします。

★2024年度入園お祝い会は4月6日（土）に行ないます。
今年度の入園お祝い会を欠席された方、途中入園された方は、ぜひご参加下さい。



新たなスタートへ向けて

園長 ^{かたやま} 片山

2月17日は、発表会へお越し下さりありがとうございました。0～2歳児の保護者の皆様、ご協力下さりありがとうございました。会場の広さを考慮しつつではありますが、制限を解除し、たくさんの方々に見守って頂きました。

定番となって参りました動画配信ですが、延べ700人近くの方に視聴頂いていたようです。コロナ前にはなかった取り組みですが、好評の声を聴くことが多く、引き続き実施していけたらと考えております。今回からクラス毎、会の最後に担任から一言、皆様へ挨拶申し上げます。少しでも私達の実践・子ども達との関わりや想いが皆さんと共有できたらとの考えからでした。

家族に見守られながら舞台上に立った子ども達は、うまく行って最高の気分を味わった体験や、失敗して苦い想いを味わった体験もそれぞれにあったことだと思います。それらのことはいずれであったとしても子ども達にとって価値ある経験になっているのではないのでしょうか。

今年は例年以上に暖かい日が多い冬となっています。チューリップの蕾が膨らみ、いつの間にか春が近づいてきたような感覚が芽生えて参りました。現クラスで過ごすのも残り1か月少々となりました。心も体も1年前に比べて大きく成長した子どもの姿を見ていると、大人こそ成長しなくてはと勇気をもらいます。

この時期、園では次年度の計画を立てます。人事をどうするか、予算に対してどのような環境を構築していくか、職員1人ひとりからも意見を聴く機会が増えます。

年間を通して、管理職と各クラスで期案会議を実施していますし、全体行事の終了時には全員で振り返り、担当者はきちんとした議事録を作成します。それが直接、次年度（翌月）のプランに繋がる予習活動となるよう働きかけます。「当該年度の復習」は「次年度の予習」です。予習作業は想定力の強化になり、復習は分析力の強化と次の予習力を高めます。これらを好循環させることで保育と保育観の向上に繋がると考えています。

灘の浜小学校内の学童コーナーの運営を私達「種の会」が担って2年が経過しようとしています。この間、利用登録者数が増えており、現在の空間だけでは、過密状況となってまいりました。校長先生をはじめ、市役所のご担当の方など、様々な方面と協議してきました。その結果、小学校内に2カ所目の学童コーナー立ち上げへ向けて新たなスタートをきろうとしています。はっとこども園の卒園児が多く在籍することを想定すると、少しでも顔馴染みの先生が学童コーナーにいた方がよいのではないかと考えるため、園の職員が数名、学童コーナーへ応援に行くことも想定しています。また土曜日等など、交流が可能な際は学童児童とはっとこども園の園児が同じ空間の中で保育していくことも考慮しています。共に過ごすことで、子ども同士の関係性や大人と子どもの関係性が育まれ、多様性が高まり、学びが多いと思えます。「みんなでみんなをみていく園づくり」という理念に基づきながら、新たな出会いとそのご縁を大切に、小学校・学童コーナーとの連携にも努めてまいります。



子ども達に育った力・育てたい力

主幹保育教諭 ^{ほしもと}橋本

この冬は暖冬だったこともあり、はっとこども園やお散歩先の公園では木々が芽吹き、春の訪れがすぐそばまで来ています。いよいよ今年度も残りあとわずかとなりました。この一年を振り返り、一人ひとり自分のペースで大きくたくましく成長した姿に、嬉しさを感じています。

2月17日(土)は、生活発表会が行なわれました。子ども達が自分の力を発揮し、大きな自信となったことと思います。また、私達も大きな感動をもらうことができました。発表会の経験は一日でできたものではなく、子ども達の一日一日の経験の積み重ねがあってのもので、この経験の中でたくさんの学びがあり子ども達の力が培われました。これは、国語や算数のように知識を覚えるようなものではなく、数値で測ることのできない人生の基盤となる大切な学びの芽生えとなったもので、人間的な力、いわゆる非認知能力(好奇心や頑張る力・コミュニケーション能力・誠実さなど)の育ちとなった貴重な時間でした。具体的にどのようなものであったのかをいくつかご紹介します。

- 合奏では、はじめは個々に思い思いに音を鳴らすので、なかなか音が揃わないことや、自分のパートを覚えることに一苦労していました。部分練習をしながら少しずつ音が合ってきました。自分だけではなく、お互いの音を曲に乗せて合わせていくことで合奏の楽しさを味わうことができました。
劇を進めていく中でも、休んでいる人の代わりに「私ができるよ」と進んでいたり、台詞を覚えているのになかなか一人では恥ずかしくて言えずにいた友達に「一緒に言おうか。きっと言えるようになるよ」と声をかけ気持ちの後押しをしていたりと、みんなで力を合わせて進めていく姿が随所に見られました。これは「自分以外の他者と関わる力」：協調しながら物事を進め、相手を尊重し共感し合うコミュニケーション能力や思いやりをもつ力へと繋がります
- 何度もできるまで繰り返しピアノの練習をしたり、個々に台詞を覚えたりと個別に頑張る姿もありました。これは「自分自身のうちにある力」：あきらめない・目標に向かって頑張る・最後までやり遂げる・挑戦しようとする・感情をコントロールする力へと繋がります。

これらのエピソードはほんの一握りです。子ども達の日常の中にたくさんの力を養う機会があります。日々止まることなく子ども達は育っています。

ご家庭でもできることはたくさんあります。

- *子どもが興味をもったことは積極的に応援する
- *「子ども自身が決める」という経験をさせる
- *失敗しても前向きな声掛けでサポートする
- *頑張っている経過を褒める

<避けたい大人の行動>

- ・イライラしたり声を荒げたりしない
- ・子どもが失敗しないよう先回りをするのを避ける
- ・きょうだいや友達と比較しない



未来に向かって少しでも多くの経験をしていけるようにしていきたいですね。一年間、ご理解ご協力をありがとうございました。



梶原 菜白

長良 泉

0歳児 8期（2月26日～3月31日） 新年度へ向けた移行期

- 【ねらい】 冬から春への移り変わりを感じながら戸外遊びをする
新しいクラスに向けて環境や保育者に慣れていく
- 【領域活動】 戸外遊びで春を探す・サーキット
コーナー遊び・微細活動（シール貼り・パズル・プラステン等）
- 【うた】 ♪うれしいひなまつり ♪おはながわらった 等
- 【わらべうた】 ♪こどものけんか ♪八兵衛さんと十兵衛さん ♪あんたがたどこさ 等
- 【食育】 大根（3月）
- 【異年齢活動】 乳児交流



たくさん歩けるようになったよ！

パンダコアラ公園や海岸、HAT 内にお散歩に行きました。これまではバギーに乗ってお散歩していましたが、バギーに乗らずに歩いて行きたいと教えてくれて、友達や保育者と手を繋いで歩いて行く子も増えてきました。公園や海岸に着くと、バギーに乗っていた子達も降りて、嬉しそうにたくさん歩いて楽しんでいました。友達のことを追いかけたり、保育者がいるところまで一生懸命歩いて行ったりと、思いっきり歩けることが嬉しい様子でした。

友達の事を気にかけてくれる優しい姿も増えてきています。海岸沿いにお散歩に行き、走って遊んでいた A 君。しかし転んでしまい、泣いていました。それを見た B ちゃんがすぐに駆け付けてくれて、A 君の右手を B ちゃんも右手で掴み、繋いで起こしてくれました。2人とも嬉しい気持ちになり、2人で歩き出そうとしたのですが、お互い右手で繋いでいたため、反対向きに歩き出してしまい、くるくると回ってしまいました。またそれが面白く2人で笑いながら回って遊んでいました。



移行期が始まります



進級にあたり、0歳児の子どもは「おひさま組」の1歳児となります。移行は3月4日より徐々に行ないます。環境は大きく変わりませんが、新しい玩具や担任に少しずつ慣れていけるようにしています。0歳児は朝のサーキットが始まります。巧技台を登ったり、平衡板やはしごを渡ったり、いろいろな運動遊びをする中で、様々な全身運動が経験できるようにしていきたいと思えます。朝の活動やサーキットがあるため、9：15までの登園をお願いします。分からないことや不安なことがありましたら、いつでもお声掛け下さい。

この1年間でできることがたくさん増えた子ども達。生活面での成長だけでなく、歌や手遊び、体操など、いろいろなことをして楽しむ姿が見られました。1年間様々な面でのご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。



1さい
おひさまぐみ

かしはら すえぐち
梶原 未口
たたら いずみ
多々良 泉

1歳児 8期（2月26日～3月31日） 新年度へ向けた移行期

- 【ねらい】 冬から春への移り変わりを五感で感じながら戸外遊びをする
新しいクラスに向けて環境や保育者に慣れていく
- 【領域活動】 戸外遊び・感触遊び・楽器遊び（タンブリン・鈴）・コーナー遊び
- 【うた】 ♪うれしいひなまつり ♪ポンポンポンと春がきた 等
- 【わらべうた】 ♪こどものけんか ♪八兵衛さんと十兵衛さん ♪あんたがたどこさ 等
- 【食育】 大根（3月）
- 【異年齢活動】 乳児交流・幼児クラスとの交流

🎵🎵 絵の具 タンポ遊び 🌻🐝

これまで赤・黄色の絵の具に、手の平などを使って直接触れてきた子ども達。7期では、タンポを使って遊びました。皆で「ポンポンポン」とリズムに合わせて紙の上でタンポを跳ねさせ、赤色の模様がつくと、「あれ?」「あか!」と嬉しそうに遊び始めました。紙全体にポンポンする子、力をこめて一か所に何度もポンポンする子、立ち上がって全身でリズムをとりながら色をのせる子、ついた模様とタンポを不思議そうに見比べる子など、様々な姿が見られました。「オレンジになった」「おばけみたい、こわいねー」「きらきらだ」などと、色の混ざりに気付いたり、重なった模様からイメージを広げたりして、一人ひとりがそれぞれの「おもしろい!」を見つけていました。



もうすぐなぎさ組 🌸

おひさま組の部屋で過ごす日も残りわずかとなりました。3月からはいよいよなぎさ組になる準備が始まります。おひさま組の子ども達は、普段からよく「なぎさ、いきたい!」とリクエストして、憧れのなぎさ組に行って過ごすことを楽しみにしています。移行期では、子ども達が安心して進級できるように、なぎさ組の部屋で生活し、環境に慣れていきます。保護者の皆様も、不安なことや分からないこと等があればいつでもお声掛け下さい。

1年間、一緒に過ごす中でたくさんの成長が見られ、毎日がとても充実していました。様々な面でご理解、ご協力いただきありがとうございました。これからの成長も楽しみにしています。



2さい
なぎさぐみ

のぶさう ふくおか まえだ
能宗・福岡・前田

【8期】新年度へ向けた移行期（2月26日～3月31日）

- 【テーマ】 暖かい春がやってくるよ
- 【室内活動】 折り紙（一つおり）・はさみ
- 【うた】 ♪うれしいひなまつり ♪しあわせならてをたたこう
♪どんないろがすき など
- 【わらべうた】 いちにのさん・かごめかごめ・八兵衛さんと十兵衛さんなど
- 【集団遊び】 うらら・ルールのある遊び・表現遊び など
- 【戸外活動】 園庭遊び・屋上遊び・さんぽ（近隣の公園）・色水
- 【異年齢交流】 乳児交流・幼児クラスとさんぽ・幼児クラスでの給食
- 【栽培】 冬野菜を育てよう（にんじんの水やり・間引き）
- 【食育】 にんじん

節分～鬼退治をしたよ～

節分の前から「先生鬼して」と鬼の登場を期待しており、鬼のお面を被ると、大きな声で「鬼は外、福は内」とはりきっていた子ども達。新聞の豆や自分だけの升も作りました。『豆まき』と『鬼のパンツ』の歌も振り付けを完璧に覚えてしまうほど大好きで、節分への関心がとても高い子ども達でした。そしていよいよ節分の集い当日、赤鬼と青鬼がはっとこども園にやってきました。豆を投げた子、泣いてしまった子みんなそれぞれでたが、自分の心の鬼と対峙することができました。



～1年を通して～

なぎさ組になってから、あっという間に1年が過ぎようとしています。おひさま組からなぎさ組に進級したばかりのころは、新しい環境や習慣に、戸惑う姿がありました。しかし、今では自分の思いを言葉で表現して、友達に伝えられるようになったり、給食や着替えを友達と励まし合ったり、自分達でできることがぐんと増えて、子ども達の成長をたくさん感じる1年でした。幼児クラスになった子ども達の成長も楽しみにしています。

8期（2月26日～3月31日）

- 【テーマ】 春の訪れを感じよう ひなまつり
- 【絵画・製作】 絵画（筆）
折り紙（見立て遊び）
- 【うた】 ♪うれしいひなまつり ♪春が来た ♪幸せなら手をたたこう
♪ポンポンポンと春が来た
- 【ふれあい遊び】 ゲーム遊び
- 【園外保育】 散歩（近隣の公園）
- 【農育】 冬野菜（リーフレタス・大根・ブロッコリー）の収穫
- 【クッキング】 冬野菜でサラダ作り
- 【異年齢】 フリーデー、お別れ会、お別れ遠足

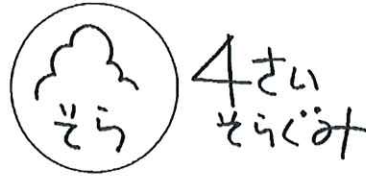


生活発表会 頑張ったよ

発表会に向けて、いろいろな役になりきって、表現遊びを楽しみました。子ども達と一緒にウェブを広げてから取り組みました。「ワニさんは足がとげとげしている」や「ためきさんのお家は森だね」などとイメージを広げました。また、実際に自動販売機までジュースを買いに行ってみたり、いろいろな動物になって動くことを楽しんだりしました。自由遊びの時にも「ペープサート貸して」と言い、お友達とペープサートでお話を作って動かしたりして遊んだり、衣装ができれば「今日はきつねさんしてみる」や「かめさんしてね」などと自分達で役を決めて動物になりきってごっこ遊びをしたり、劇の真似をしたりしていました。舞台でのお稽古も全力で頑張っていた子ども達。本番では緊張をしている子もいましたが、子ども達のキラキラした笑顔や頑張りを保護者の皆様に見てもらえたかと思えます。

1年間、子ども達とたくさんの経験をし、保護者の皆様と成長を一緒に喜べたことを嬉しく思います。そら組に向けてますます成長していく子ども達の姿を楽しみにしています。1年間ありがとうございました。





たけなが
竹中

8期（2月26日～3月31日）

- 【テーマ】 春の訪れを感じよう
- 【うた】 ♪うれしいひなまつり ♪ありがとうの花
♪はるがきたんだ ♪はるがきた
- 【絵画・製作】 ひなまつり（折り紙）・花作り（卒園式の壁面）
チューリップ製作
- 【食育】 収穫した冬野菜の鍋作り・ブロッコリー
- 【農育】 チューリップの水やり・冬野菜の水やり、追肥、収穫
- 【楽器遊び】 ピアノカ（音階で遊ぼう）
- 【園外活動】 散歩・お別れ遠足（近隣の公園）



福笑いってたのしいね

年明けにみんなで福笑いの製作をしました。初めに自分達で作った顔のパーツを丸や三角、四角の形の画用紙の上で並べることを楽しみ、次に友達と一緒に福笑いを楽しみました。顔のパーツを描くところから「どんな顔にしようかな？」と友達と見せ合いながら、絵を描いている姿が見られました。目隠しをすると大騒ぎしていた子ども達。「もう少し上！下！」「どこどこ？」と声をかけ合いながら楽しんでいました。完成した顔を見て大笑い、個性豊かな顔が完成しました。友達とのやりとりを楽しみながらお正月遊びをすることができました。



“こびとのくつや”

いろいろな絵本を読んでいるなかで、靴作りをするこびとやたくさんの靴が出てくる『こびとのくつや』のお話に興味津々だったそら組の子ども達。こびとに変身してのびのびと表現を楽しむ姿や自由遊びで「ペープサートしてもいい？」と、友達とお話遊びを楽しむ姿が見られました。お稽古を繰り返すなかで舞台の上で堂々と演じる姿が見られ、子ども達の偉大さを感じました。この1年間で子ども達の一人ひとりの成長が見られ、貴重な時間を一緒に過ごすことができよかったですと感じています。何事にも一生懸命で「先生、だいすき」と言葉にして伝えてくれるそら組の子ども達がだいすきです。素敵なかもめ組になってくれることを楽しみにしています。1年間ありがとうございました。





5さい
かもめぐみ

ひらり
平栗

🌸🌸🌸 **8期 (2月26日～3月31日)** 🌸🌸🌸

- 【テーマ】 卒園～思い出づくり～
- 【絵画製作】 ひなまつり製作・思い出画～はっとこども園で楽しかったこと～
在園児へプレゼント作り
- 【うた】 ♪うれしいひなまつり ♪ドキドキドン！一年生 ♪ずっといっしょ
♪さよならぼくたちのこども園 ♪思い出のアルバム
- 【外部講習】 プログラミング
- 【食育・農育】 冬野菜の収穫 クッキング
- 【運動遊び】 マラソン ルールのあるゲーム遊び
- 【共同性・思考力】 CAP (子どもの人権について)
- 【異年齢活動】 フリーデー・幼児お別れ会・お別れ遠足
- 【園外活動】 散歩 灘の浜小学校と交流



最後の発表会

「はっとこども園での最後の発表会、頑張りたい！」「お家の人にかっこいいところをみてもらいたい！」と、子ども達はそれぞれの思いを胸に、最後の発表会に向けて毎日一生懸命お稽古をしていました。歌、合奏、ピアノに劇と盛りだくさんでしたが、自由遊びの時間に友達と教え合ったり、ピアノを吹いたり、自主的に楽しみながら進めていました。劇のお稽古では友達の役まで気にかけて、こっそり台詞や動きを教えてくれたり、協力して衣装替えをしたりと、かもめ組みんなで劇を作り上げようとする姿がとても素敵でした。発表会当日も23人全員で迎えることができ、それぞれの場面で練習の成果を発揮することができました。保護者のみなさまにも子ども達の思いが伝わったのではないかと思います。行事を通して1つ、また1つと成長する子ども達の姿がとても大きく見えました。

かもめ組の子ども達と過ごす時間も残り約1カ月となりました。1日1日を大切にたくさん思い出を作りたいと思います。1年間温かく見守っていただき、ありがとうございました。



つりのせいせい

やまが
山岡

はっとこども園では、発表会のおけいこが始まる1ヶ月程前に“リズム検討会”という会が行なわれます。名前の通り、リズムを検討する会です。3、4、5歳児の担任が生活発表会の合奏曲を考えてきます。3歳児はカスタネット・タンブリン・鈴の3種類、4歳児は、その3種類にトライアングル、大太鼓、シンバルが入ります。5歳児になると、鉄琴、木琴、ピアニカと種類が多くなり、計8種類になります。その楽器のそれぞれのリズムを持ち寄って音楽について少し知識がある職員が「もっとこうしたほうがいい」「このリズムは難しいかも」と意見を述べて検討します。そして、できたものを実際に職員が演奏している様子を動画に撮ります。子ども達は、毎日午睡前や自由遊びに流している動画を観ていくうちに全部の楽器のリズムを覚える子どもも出始め、合わせてみると、素敵な合奏になっている、という事になります。

担任が必死にリズムを教えるよりも、職員が演奏している合奏を視覚的に観ることで、子どもはすぐに覚えます。5歳児の鉄琴、木琴は、楽譜が必要なので、何枚か用意して、練習できる時間を確保します。時には、人数が複数になってしまって、クラスの子どもの前で実際に演奏し、オーディションをして子ども達で選ぶ、ということもありました。「緊張した」と言う子どもがほとんどでしたが、逆に「選ぶ方も緊張した」という声もあり、演奏した子どもも、選んだ子どもも、なかなか経験できない貴重な時間を過ごせたなと感じました。

そして、生活発表会の劇では、強力なプロの“ダンスオブハーツ”が入ってくれます。フィナーレ曲の楽譜と歌詞を送ると、実際に踊っている動画を送ってくださいます。見ると「かっこいいけど…子ども達には難しいかも…」とつい言うってしまうダンスですが、レッスンを受けると、ぐんぐん上達し、子ども達自身がイキイキして踊っています。時には、子ども達から「もう1回やりたい」とアンコールがおこることもあります。

劇の表現の中にも、“さすがプロ”とってしまうアイデアがたっぷり詰まっていた。職員全員が「ああ、なるほど」と納得してしまうダンスオブハーツ。しっかり子ども達のなかに染み込み、照れくさい子もかわいく演じてくれました。

子ども達全員でつくりあげた生活発表会。大成功に終わりました。子ども達のがんばりをこれからも支えていきたいと思います。

お台所の先生から



こんどう とい
近藤・戸井

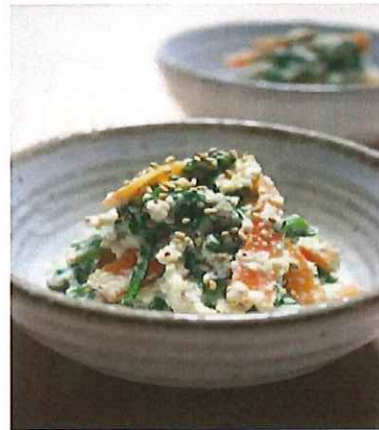
1年の締めくくりの月がやってきます。子ども達は、この1年で心も体も大きく成長したと思います。苦手な食べ物が食べられるようになったり、お箸が持てるようになったり…。子ども達が今後も元気いっぱい過ごすことができるように、しっかり栄養バランスを考えた給食作りに取り組んできたいと思います。

旬のお野菜の『菜の花の白和え』をご紹介します。

～菜の花の白和え～

・材料（2人分）

- 木綿豆腐 半丁
- 菜の花 1/10束（20g）
- 人参 3分の1本（40g）
- 干し椎茸 2枚（4g）
- ★白ごま 大さじ1
- ★しょうゆ 小さじ1
- ★味噌 小さじ2
- ★砂糖 小さじ2分の1



・作り方

- ① 人参は千切りにして茹でておく。菜の花も食べやすい長さに切って、塩茹でし、冷水で冷やし、水あげする。
- ② 干し椎茸は水で戻し、千切りにする。
- ③ 豆腐はレンジで1分半加熱してザルにあげてほぐし、水気をきっておく。
- ④ 器に★を混ぜ、材料を全て混ぜ合わせる。

ひなまつり

ひなあられが四季をあらわしているのをご存じですか？

春は「緑」夏は「ピンク」秋は「黄色」冬は「白」を表しているそうです。

関東では甘いひなあられ、関西ではしょっぱいひなあられが一般的とされています。





ほけんだより

看護師 ならき 櫛木

春はすぐそこまで来ています。子ども達1人ひとりの表情や、行動から改めて大きな成長を実感しています。みんなが元気に進級、進学を迎えるために今一度生活のリズムを整え、心身共に健康に過ごしましょう。



祝もうすぐ1年生

楽しみでウキウキする気持ちや、不安でドキドキの気持ちが交錯しているのではないのでしょうか、プレッシャーを感じることもあるでしょう。

自分で出来るようになったことをさりげなくほめてあげてはどうでしょう。知らないうちに自信になって、元気な1年生になってくれそうです。

- ・自分で起きられる
- ・あいさつができる
- ・片付けができる
- ・ゆずったり、我慢ができる
- ・脱いだ服をたためる
- ・自分の物を管理できる
- ・約束が守れる

3月3日は耳の日です

子どもの耳を観察してみてください。耳垢はたまっていますか？

<耳を守るために>

- ・耳を叩かない
- ・鼻をかむ時は片方ずつ
- ・耳の近くで大きな音を出さない
- ・耳掃除をする

* 耳の病気には中耳炎があります。

* 耳垢が見えていても取りづらい時は、無理をせず耳鼻科を受診しましょう。

<1月～2月の感染症>

インフルエンザB：10名

コロナウイルス感染症 12名

<子どもの聞く力を育てるには>



お子さんには、しっかりと相手の話に耳を傾けて理解できる力をつけてもらいたいものですよね。そんな「聞く力」は、大人のサポートで伸ばしてあげることができます。

* 話す・聞く時は顔を見る

話すときは、なるべく手を止めて、目を合わせます。身近にいる大人が良いお手本となってあげましょう。

* 家族で伝言ゲーム

「これから言うことを伝えてね」などと、伝言をしてみましょう。

ゲーム感覚なら楽しく挑戦してもらえますよ。

* 待ってみる

子どもは聞いたことを整理し、理解するまでに時間がかかります。急かさずに返事はゆっくり待ちましょう。

体育遊び

難波

今年度も最終の期になりました。第8期では1年間のまとめという事も含め、今まで行ってきた動きを、確かにしていきまとめていきます。にじ組、そら組では複合動作をたくさん取り組んできていますので、複合動作を安定して行えるように動きをまとめていきます。かもめ組では上肢と下肢で違う動作を動きの中で安定して行えるように動作をまとめていきます。また、かもめ組ではこどもたちによるサーキット運動をサーキット委員会のおともだちに取り組んでもらいます。

第8期の取り組みとねらい

サーキット運動

○3歳児クラス

U形サーキット

- ・複合動作①（～しながら～するという2つの動作を同時に行う）を繰り返し経験していきながら、複合動作①をまとめる。
- ・基本動作（渡る・ぶらさがる・跳ぶなど）を確実にしていきます。

○4歳児クラス

U形サーキット

- ・複合動作②（・・・しながら・・・して・・・する。というように、ひとつの動作に3つ以上の動きを同時に行う）を経験していきながら複合動作②をまとめる。
- ・課題意識を芽生えさせていく。

○5歳児クラス

U形サーキット

- ・複合動作②（・・・しながら・・・して・・・する。というように、ひとつの動作に3つ以上の動きを同時に行う）を確かなものにする。
- ・複合動作③（上肢は・・・しながら、下肢は・・・しながら・・・するというように、ひとつの動作に上肢と下肢を同時に行う）確実にしていき、複合動作③をまとめていく。

ポイント指導

・3歳児クラス

- ・マット「前転」⇒回転力を使い、手を着かずに起き上がります。
- ・跳び箱「台からジャンプで開脚乗り」⇒ジャンプから腕支持で跳び箱に開脚で乗る。
- ・鉄棒「腕支持～前回りおり」⇒跳びついたところ腕から、手を離さず前に回ります。

・4歳児クラス

- ・マット「坂付き後転・後転」⇒坂付き後転と、出来てきたら坂なしの後転を着手を手の平で行って回ります。
- ・跳び箱「開脚とび」⇒強い踏み切りから、お尻を高く上げながら跳び越します。
- ・鉄棒「坂付き逆上がり」⇒壁を強く蹴ってお腹を見たまま回ります。

・5歳児クラス

- ・マット「側転」⇒着手の際に、マットを見ながら足を高く振り上げていきます。
- ・跳び箱「開脚とび」⇒足を大きく開き、着地までの安定感を図ります。
- ・鉄棒「逆上がり」⇒蹴り上げを強くし、腕をひきつけたまま、回ります。



保護者の皆さまへ

こども園へご意見やご相談がありましたら、いつでもお声掛けください。

また、卒園後も変わらずお待ちしております。お子様はもちろん、保護者の方も
お顔を見せて頂き、お話が出来れば嬉しく思います。

担当：橋本